

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
2025年度 第1回ひょうご産官学連携協議会総会
議事次第

日 時：2025年8月22日（金）メール審議

回答期限：2025年8月29日（金）正午

I. 報告事項

1. 令和7年度私立大学等改革総合支援事業 タイプ3申請について（資料1）
標記に関し、令和7年度私立大学等改革総合支援事業 タイプ3プラットフォーム型に、ひょうご産官学連携協議会として申請するにあたっての基本的な考え方、スケジュールについてご報告。
2. 神戸親和大学と大学コンソーシアムひょうご神戸との施設の共同利用について（資料2）
標記に関し、神戸親和大学の施設（ラーニングcommons棟）の共同利用についてご報告。

II. 審議事項

- 第1号議案 兵庫県との「私立大学等改革総合支援事業（タイプ3）」に関する
包括連携協力協定の一部を変更する協定書（案）について（資料3）
標記に関し、加盟校の名称変更等に伴う、兵庫県との協定書変更案について審議。

III. 連絡・調整事項

1. 第2回ひょうご産官学連携協議会総会
日 時：2025年10月28日（火）15:00～16:00
場 所：オンライン開催（ZOOM）
議案等：令和7年度私立大学等改革総合支援事業タイプ3プラットフォーム型の
申請内容について
2. 第3回ひょうご産官学連携協議会総会及び2025年度活動報告会
日 時：2026年3月
場 所：オンライン開催（ZOOM）
議案等：2026年度事業計画・予算（案）について

以上

<資料一覧>

- 【報告1】資料1-1：令和7年度私立大学等改革総合支援事業 タイプ3について
【報告1】資料1-2：令和7年度私立大学等改革総合支援事業 タイプ3申請に伴う達成状況評価シート
の作成について（依頼）
【報告2】資料2-1：神戸親和大学と大学コンソーシアムひょうご神戸における
施設共同利用に関する覚書について
【報告2（参考）】資料2-2：神戸親和大学 ラーニングcommons棟 概要
【審議1】資料3-1：兵庫県との「私立大学等改革総合支援事業（タイプ3）」に関する包括連携協力協定
一部を変更する協定書（案）について
【審議1（参考）】資料3-2：<現協定書>兵庫県との包括連携協力協定書

私立大学等改革総合支援事業

令和7年度予算額 103億円
(前年度予算額 112億円)



事業概要

未来を支える人材を育む特色ある教育の推進や高度研究を実現する体制・環境の構築、地域と連携した取組や大学間や自治体等とのプラットフォーム形成等を通じた地域社会への貢献、産学連携の強化等を通じた社会実装の推進など、自らの特色・強みや役割の明確化・伸長に向けた改革に全学的・組織的に取り組む大学等を重点的に支援する。

基本スキーム (イメージ)

※ 1校当たりの特別補助交付額：タイプ1, 3は1,100万円程度、タイプ2は2,600万円程度、タイプ4は1,700万円程度を想定（各選定校数等により変動。このほか、一般補助における増額措置。）

タイプ1

「『Society5.0』の実現等に向けた特色ある教育の展開」
105校程度

- 「Society5.0」時代に求められる力を養う、総合知を育む文理横断的な教育プログラムの実施、学修の幅を広げる教育課程の工夫、グローバル化対応等、未来を支える人材育成のための教育機能の強化を促進
- 入学者選抜の充実強化、高等学校教育との連携強化等、高大接続改革への取組を支援

タイプ2

「特色ある高度な研究の展開」
45校程度

- 研究基盤・支援体制の整備、博士人材活用、研究インテグリティの確保、他大学や研究機関等との連携による研究の推進など、特色ある研究の高度化・強化に向けた大学等の機能強化を促進

タイプ3

「地域社会の発展への貢献」
115校程度（20～40グループ含む）

- 地域と連携した教育課程の編成や社会人の受入れ、サテライトキャンパスの活用による地域の教育拠点形成、地域の課題解決に向けた研究の推進など、地域の経済・社会、産業、文化等の発展に寄与する取組を支援
- 大学間、自治体・産業界等との連携を進めるためのプラットフォーム形成を通じた、地域と大学等双方の発展に向けた取組を支援

タイプ3 プラットフォーム型で申請

地域連携型

プラットフォーム型

タイプ4

「社会実装の推進」
40校程度

- 産学連携本部の強化や企業との共同研究・受託研究、知的財産・技術の実用化・事業化、産業界と連携した社会実装の推進に向けた取組を支援

私立大学等改革総合支援事業の過去9年間の経緯

		2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	
私立大学等改革総合支援事業		176億円	131億円	147億円	114億円	110億円	112億円	112億円	112億円	103億円	
申請タイプ		タイプ5 都市型	タイプ5 発展型I	タイプ3 プラットフォーム型 (都市型)							
共通設問	設問数	27	30	30+4 (加点項目)	34	26	25	23	22	22	
	満点	84	74	76	78	70	64	53	49	50	
	選定条件	点数	56	50	48	54	48	42	30	32	-
		%	67%	68%	63%	69%	69%	66%	57%	65%	-
	ひょうご産官学連携協議会	ひょうごPF	66	54	57	57	54	55	46	43	45
		%	79%	73%	75%	73%	77%	86%	87%	88%	90%
個別設問	設問数	23	24	22	22	20	21	22	21	21	
	満点	54	50	50	50	47	48	50	48	49	
	選定条件	点数	-	17	17	19	23	23	24	31	-
		%	-	34%	34%	38%	49%	48%	48%	65%	-
	ひょうご産官学連携協議会	個別申請校	14校	19校	7校	8校	9校	9校	9校	14校	-
		採択校	14校	5校	5校	4校	4校	7校	8校	5校	-

①予算額が昨年度より削減 (予算額) 2024年度：112億円 → 2025年度：103億円 (過去最低額)

2025年度は予算の削減に加え、タイプ3の採択予定校数が昨年度の約125校から約115校へと減少しており、採択競争のさらなる激化は必至である。

②採択ラインの大幅な上昇 共通設問：+8ポイント (2023年 57%→2024年 65%) 個別設問：+17ポイント (2023年 48%→2024年 65%)

ひょうご産官学連携協議会としては、本年度も共通設問において高水準 (過去最高) を維持している。一方、個別設問については、得点が伸び悩む申請校も多い。今後は、プラットフォームとして、事業連携をさらに強化し、各イベントへの積極的な事業参画を促進することで、採択校の増加を図る。

令和7年度私立大学等改革総合支援事業 タイプ3 申請に関する報告事項

◆基本的な考え方

- ・ひょうご産官学連携協議会のプラットフォームをベースとし「中長期計画Ⅱ期」を継続して遂行する。

1. 申請に関する令和7年度の方針

- ・昨年度に引き続き、「タイプ3プラットフォーム型」の申請を行う。
- ・「地域連携型」と「プラットフォーム型」2つの類型への申請が可能であるが、「地域連携型」への個別申請は、加盟校の独自判断に委ねる。
- ・取りまとめ校： 関西学院大学 （理事長校にて対応）

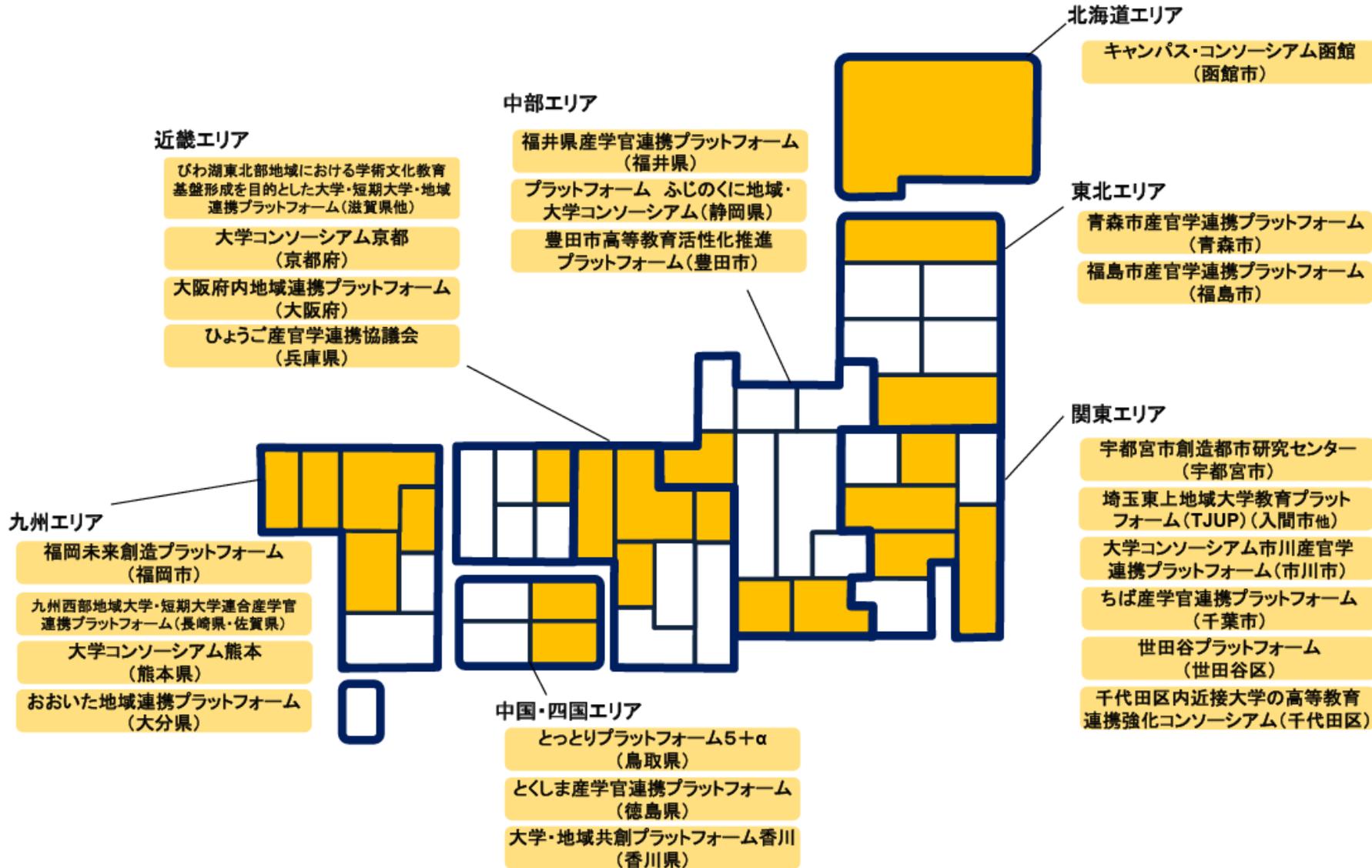
2. 申請に向けたスケジュール

- ・次ページ参照

令和7年度申請スケジュール

		6月	7月	8月	9月	10月
私学事業団		6/27 調査票開示				受理
大学 コンソ ひょうご 神戸	取りまとめ校 (事務局)		申請書類作成			10月末 申請提出
	企画運営 委員会		7/29 第4回 方向性/スケジュール	8/22 第5回 内容検討	9/26 第6回 内容確認	10月下旬 第7回 最終確認
	理事会			7/30~8/6 第5回 申請報告		10/27 第6回 最終承認
	加盟校			8/8~21 申請報告 レター発信		
	事業委員会				9/1~10 中長期計画 自己評価	
	個別申請校			8/21 個別申請校 決定		
	兵庫県			連携協定変更 (今期改定あり)		
ひょうご産官学連携 協議会				8/22~29 メール審議		10/28 最終承認

(参考) 令和6年度の採択プラットフォーム



タイプ3プラットフォーム型
選定状況推移

	申請	認定
2024年	25	23
2023年	27	25
2022年	25	24
2021年	25	24

タイプ3「プラットフォーム型」の主な変更点①

(参考)

【個別設問・共通設問】

学生募集活動にかかる取組の実施

(共通設問：令和6年度タイプ3 ⑱ 個別設問：令和6年度タイプ3 ⑳)

プラットフォーム参画大学等における、以下の学生募集活動等に係る取組を当該大学等で行っていますか。

- ア 共同で高等学校、高校生、又はその保護者へのニーズ調査を実施している。
- イ 共同の説明会又は高等学校訪問、及び共通のホームページ、パンフレット等による広報活動を実施している。
- ウ 外国人留学生対象の合同大学説明会、もしくは合同による外国人留学生選抜試験を実施している。
- エ 地域枠の奨学基金の設定等、地域における学生の就学を経済的に支援する取組を行っている。

(4つ実施…4点 3つ実施…3点 2つ実施…2点 該当しない…0点)

配点の見直し

学生募集活動にかかる取組の実施

(共通設問：令和7年度タイプ3 ㉑ 個別設問：令和7年度タイプ3 ㉒)

プラットフォーム参画大学等における、以下の学生募集活動等に係る取組を当該大学等で行っていますか。

- ア 共同で高等学校、高校生、又はその保護者へのニーズ調査を実施している。
- イ 共同の説明会又は高等学校訪問、及び共通のホームページ、パンフレット等による広報活動を実施している。
- ウ 外国人留学生対象の合同大学説明会、もしくは合同による外国人留学生選抜試験を実施している。
- エ 地域枠の奨学基金の設定等、地域における学生の就学を経済的に支援する取組を行っている。

(4つ実施…5点 3つ実施…4点 2つ実施…3点 該当しない…0点)

タイプ3「プラットフォーム型」の主な変更点②

(参考)

過年度との比較 (令和6年度タイプ3 ㉑)

過年度と比して改革の進捗が認められますか。
(満点に対する得点の割合が昨年度から15%以上向上… 2点、
満点に対する得点の割合が昨年度から5%～15%向上… 1点、
該当しない… 0点)

選択肢の見直し

過年度との比較 (令和7年度タイプ3 ㉒)

過年度と比して改革の進捗が認められますか。
(満点に対する得点の割合が昨年度から15%以上向上… 2点、
満点に対する得点の割合が昨年度から5%～15%向上、又は昨年度申請していない… 1点、該当しない… 0点)

2025年9月1日

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会 正副委員長 各位

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
理事長 森 康俊
(関西学院大学 学長)

「令和7年度 私立大学等改革総合支援事業(タイプ3 プラットフォーム型)」への
申請に伴う達成状況評価シートの作成について (依頼)

拝啓 新秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は大学コンソーシアムひょうご神戸の活動に深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標題の件につきまして、2024年度の実績及び2025年度の実績・計画、並びに達成状況評価を記載の上、ご提出いただきますようお願いいたします。

大変お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、申請準備の関係上、9月10日(水)正午までに当コンソ事務局までご提出をお願い致します。ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせ下さい。

当コンソの更なる発展と事業の充実のため、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

○記載をお願いする事項

様式3)の「実績」欄の記入(※1)、及び「評価・備考」欄への評価(※2)の記載

※1:対象期間は次のとおりです

2024年度実績:2024年4月~2025年3月

2025年度上期実績:2025年4月~2025年9月

2025年度下期計画:2025年10月~2026年3月

※2:評価は次のいずれかを選択してください

S:当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている

A:当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる

B:当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる

C:当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。

D:当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。

○今後のスケジュール(予定)

- ・9月1日 各事業委員会への達成状況評価シートの作成依頼
- ・9月10日 各事業委員会から達成状況評価シートの提出
- ・10月27日 第6回理事会にて申請内容の審議(共通設問、達成状況評価他)
- ・10月28日 ひょうご産官学連携協議会総会にて申請内容の審議
- ・10月31日 申請書類提出期限

以上

覚 書

神戸親和大学（以下、「甲」という。）と、一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸（以下、「乙」という。）は、施設の共同利用に関して、次の通り、覚書を締結する。

記

- 1 共同利用できる施設は、甲のラーニングcommons棟とする。
- 2 甲と乙の会議における使用および甲と乙が共同でイベント等を行う場合に当該施設を利用することができる。
- 3 当該施設の使用料は無償とする。
- 4 利用者は、乙に加盟する大学等の教職員及び学生、乙の事務局職員とする。
- 5 甲は甲の休業日を除き、甲の授業や行事に支障がなく、甲の学長が認めた日に限り、当該施設の共同利用を許可するものとする。
- 6 当該施設の利用可能時間は午前9時から午後5時までとする。ただし、甲の学長が必要と認めた場合は、この限りではない。
- 7 共同利用については、甲の地域連携センターに事前相談のうえ、利用日の1カ月前までに所定の「施設使用願」を甲の大学事務局庶務担当に甲または乙が提出するものとする。
- 8 本覚書に定めのない事項、または本覚書の解釈に疑義が生じた場合は、甲乙協議の上、誠意をもって解決するものとする。

以 上

本覚書締結を証するため、本書面を2通作成し、甲乙記名押印の上、各1通ずつ保管するものとする。

年 月 日

(甲)

兵庫県神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1

神戸親和大学

学長 松田 恵示

(乙)

兵庫県神戸市中央区脇浜町1丁目2-8 兵庫国際交流会館1F

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸

理事長 森 康俊

神戸親和大学 ラーニングcommons棟 概要

■収容人数

- 1階カフェスペース 47席
- 2階ラーニングcommons 140席
(スツールにて多少の増設可)

-
- ・ワークショップエリア…60席
 - ・イングリッシュラウンジ…30席
 - ・グループワークエリア…12席
 - ・グループワークエリア(ソファ席)…20席
 - ・個別学習エリア…18席

合計 140席



■備付機器・備品

(※希望される場合は、必ず「施設使用願」にご記入ください)

- ・プロジェクター (1階カフェスペース)
- ・プロジェクター (2階イングリッシュラウンジ)
- ・プロジェクター (2階ワークショップエリア)
- ・マイク&スピーカーセット
- ・50インチモニター
- ・移動式ホワイトボード(縦型)

■アクセス・地図

神戸電鉄「鈴蘭台」下車

中央改札口より徒歩約10分または路線バス約3分

■連絡先

神戸親和大学 地域連携センター

TEL : 078-591-1651(代表)、078-591-2934・2935(直通)

Mail : chiiki@kobe-shinwa.ac.jp

〒651-1111 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1

大学周辺マップ



「私立大学等改革総合支援事業（タイプ3）」に関する包括連携協力

協定の一部を変更する協定書案

兵庫県（以下「甲」という。）と一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸（以下「乙」という。）は、平成29年10月27日付けで甲と乙との間で締結した「私立大学等改革総合支援事業（タイプ5（現：タイプ3）」に関する包括連携協力協定書（以下「原協定書」という。）の一部を変更する協定を、次のとおり締結する。

1. 別表を次のとおり変更する。

別表（第4条関係）一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸の加盟校

明石工業高等専門学校	神戸学院大学	宝塚医療大学
芦屋大学	神戸芸術工科大学	姫路大学
大手前大学	神戸国際大学	兵庫大学
大手前短期大学	神戸市外国語大学	兵庫大学短期大学部
関西国際大学	神戸市看護大学	兵庫教育大学
関西福祉大学	神戸松蔭大学	兵庫県立大学
関西学院大学	神戸女学院大学	芸術文化観光専門職大学
関西学院短期大学	神戸女子大学	流通科学大学
甲南大学	神戸女子短期大学	
甲南女子大学	神戸親和大学	
神戸大学	神戸常盤大学	
神戸医療未来大学	神戸薬科大学	
神戸海星女子学院大学	園田学園大学	

(令和7年6月11日現在)

この協定の締結の証として、本書2通を作成し、甲、乙それぞれ押印の上、各1通を原協定書とともに保有する。

令和7年8月29日

兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

甲 兵庫県
知事 齋藤元彦

兵庫県神戸市中央区脇浜町1丁目2番8号

乙 一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
理事長 森康俊

「私立大学等改革総合支援事業（タイプ5）」に関する 包括連携協力協定書

兵庫県（以下「甲」という。）と一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸（以下「乙」という。）は、「私立大学等改革総合支援事業（タイプ5）」に関し、県内の高等教育の活性化に向けて、連携強化を図るため、次のとおり、包括的な連携協力に関する協定（以下「本協定」という。）を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、「私立大学等改革総合支援事業（タイプ5）」に関し、甲および乙が包括的な連携のもと、人材育成、地域活性化などの分野において、相互の人的・知的資源の活用を図り、相互に有意義と認められる諸事業を行うことにより、地域の総合力を発揮し、地域社会の発展に資することを目的とする。

（協力事項）

第2条 甲および乙は、「私立大学等改革総合支援事業（タイプ5）」に関し、次の事項について協力する。

- （1）次代を担う人材の育成に関する事項
- （2）地域の活性化または交流の拡大に関する事項
- （3）その他両者が必要と認める事項

（経費）

第3条 甲および乙が連携協力するための経費の負担については、甲、乙相互が協議のうえ、決定する。

(加盟校)

第4条 乙の加盟校は、別表のとおりとする。

(協定期間)

第5条 本協定の有効期間は、締結の日から平成30年3月31日までとする。ただし、本協定の有効期間満了の日から3ヶ月前までに、甲と乙のいずれからも異議の申し入れがないときには、さらに1年更新するものとし、その後も同様とする。

(協議)

第6条 協力の形態、協力による成果の利用条件その他本協定に定めのない事項または変更を必要とする事項については、甲、乙協議のうえ、これを決定する。

2 前項のため、甲および乙は、会議を、協定の有効期間内に年1回以上開催する。

以上のとおり協定を締結したことを証するため、協定書を2通作成し、甲、乙記名押印のうえ、おのおの1通を保有する。

平成29年10月27日

兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
甲 兵庫県
知事 井 戸 敏 三

兵庫県神戸市中央区脇浜町1丁目2番8号
乙 一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸
理事長 長 坂 悦 敬



別表（第4条関係）一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸の加盟校

明石工業高等専門学校	神戸芸術工科大学	園田学園女子大学
芦屋大学	神戸国際大学	園田学園女子大学短期大学部
芦屋学園短期大学	神戸市外国語大学	宝塚大学
大手前大学	神戸市看護大学	宝塚医療大学
関西国際大学	神戸松蔭女子学院大学	姫路大学
関西福祉大学	神戸女学院大学	姫路獨協大学
関西学院大学	神戸女子大学	兵庫大学
聖和短期大学	神戸女子短期大学	兵庫大学短期大学部
甲南大学	神戸親和女子大学	兵庫医療大学
甲南女子大学	神戸常盤大学	兵庫教育大学
神戸大学	神戸常盤大学短期大学部	兵庫県立大学
神戸医療福祉大学	神戸薬科大学	流通科学大学
神戸海星女子学院大学	神戸山手大学	
神戸学院大学	神戸山手短期大学	

(平成29年10月27日現在)



「私立大学等改革総合支援事業（タイプ3）」に関する包括連携協力

協定の一部を変更する協定書

兵庫県（以下「甲」という。）と一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸（以下「乙」という。）は、平成29年10月27日付けで甲と乙との間で締結した「私立大学等改革総合支援事業（タイプ3）」に関する包括連携協力協定書（以下「原協定書」という。）の一部を変更する協定を、次のとおり締結する。

1. 別表を次のとおり変更する。

別表（第4条関係）一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸の加盟校

明石工業高等専門学校	神戸学院大学	園田学園女子大学
芦屋大学	神戸芸術工科大学	園田学園女子大学短期大学部
大手前大学	神戸国際大学	宝塚医療大学
大手前短期大学	神戸市外国語大学	姫路大学
関西国際大学	神戸市看護大学	兵庫大学
関西福祉大学	神戸松蔭女子学院大学	兵庫大学短期大学部
関西学院大学	神戸女学院大学	兵庫教育大学
関西学院短期大学	神戸女子大学	兵庫県立大学
甲南大学	神戸女子短期大学	芸術文化観光専門職大学
甲南女子大学	神戸親和大学	流通科学大学
神戸大学	神戸常盤大学	
神戸医療未来大学	神戸薬科大学	
神戸海星女子学院大学	頌栄短期大学	

（令和6年6月5日現在）

この協定の締結の証として、本書2通を作成し、甲、乙それぞれ押印の上、各1通を原協定書とともに保有する。

令和6年9月11日

甲 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
兵庫県
知事 齋藤元彦



乙 兵庫県神戸市中央区協浜町1丁目2番8号
一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸
理事長 中村 恵

